

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	1人	3人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 利用開始前後について口頭や書面での情報共有を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 個人ファイルや朝礼などで情報交換や共有はしているが、聞き取り情報が不十分な場合や、ファイルなどを閲覧していないケースもあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	1	1	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	0	1	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	0	1	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	1	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 朝礼や個人ファイルで情報を共有している。 家族とのコミュニケーションや連絡帳で情報を交換している。 利用者との会話や職員間のコミュニケーションで情報を得ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 家族と接する機会がない。 個人ファイルの情報が不十分な場合がある。 家族や介護者との関係作りに係わる事が出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 家族と関わる機会が少ない職員については、訪問時、送迎時に同行する機会を設け、ニーズについての理解を深める。また、ケアマネからも新しく得られた情報については随時発信をしてもらう。 <input type="checkbox"/> 必要な情報については必ず全員が共有し、利用開始時に確認を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	2人	3人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 本人の「～したい」を理解し、個別介護計画書に記載し、具体的に実施出来るような計画を立てる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 全員の「～したい」を理解は出来なかった。具体的に実施する方法が決まらなかったり、実施してもそれに対する評価が不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	2	3	4	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	2	4	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	3	3	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	2	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 数名の目標は把握出来た。 何かをしたい、して欲しいに気付いた時には、他職員に相談し出来る事は行動に移している。 その都度、～したい等の希望を伺い、それに答えられる様に心掛けている。 日々の会話等から目標を理解出来るように心掛けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「～したい」が見えない。 実践出来ていない点が多い。実践した内容を発言出来ていない。 現状維持に目が向いてしまう。 ゴールについての話しはした事が無い。 認知症などで本人の意思が確認出来ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 本人の「～したい」を理解するために、個別介護計画書の更新を進め、簡単でも良いので具体的に実施出来るような計画を立て実践を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	5人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> どの職員でも記入できる、「以前の暮らし方」発見シートを経過記録ファイルに綴じて、随時記載が可能な状態にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 「以前の暮らし方」シートについて、スタッフ間の認識が不十分だったため、利用が進まなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	3	4	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	1	1	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	2	4	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5	2	1	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	7	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調や気持ちの変化などに気付いた時には、職員間で情報を共有し必要な支援を行っている。 食事、入浴、排せつなど本人の状態に合わせて行えている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「以前の暮らし方」シートが判らず上手く利用出来なかった。 「以前の食らい方」10個の把握は出来なかった。 ミーティングにおいて、本人の声にならない声を言語化出来なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 「以前の暮らし方」シートは利用方法を改善し、閲覧や記載をし易くする。また、そこから得られた内容を、本人の声として「個別介護計画書」に反映させていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	0人	6人	9人

前回の改善計画  
既存の個別介護計画書では、自宅での生活や支援状況の記載が不十分のため、様式の変更を行い、各自が確認できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
様式の変更を行い、以前より自宅での情報を盛り込めるようにはなったが、得られた情報を活用し支援に活かす事が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	3	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	3	3	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	4	3	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	5	4	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
家族とは、連絡帳や訪問した際の会話、電話連絡などでコミュニケーションを取れている。  
訪問した際には、近隣の住民にも挨拶を行っている。  
自宅の状況など判らない部分は、他の職員に尋ねたりしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
民生委員とは関わりがなく、地域行事などもコロナ禍で参加出来なかった。  
自宅での過ごし方について、細かくは把握出来ていない。  
独居で認知症がある方などは、利用時以外は何をしているのか推測でしか把握出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
自宅の様子や家族と関わる機会が少ない職員については、訪問時、送迎時に同行する機会を設け理解を深める。また、ケアマネからも新しく得られた情報については随時発信をしてもらう。  
民生委員や地域の資源については、必要に応じ情報を更新し積みかさねを継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	1人	7人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 家族や職員が閲覧可能な、独自の地域資源リストを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 地域資源リストの情報が乏しく、利用可能な情報が無かった。 <input type="checkbox"/> 地域資源について、何が対象となるか理解が進まなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	1	5	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	6	2	1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	6	1	2	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	4	2	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の関わりの記録などから、変化に気づき、細かな情報を共有出来ている。 事業所だけでなく、様々なサービス支援が出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源リストの情報が乏しく、またコロナ禍により対応が出来なかった。 地域資源について職員間の共有が出来なかった。 自事業所で完結してしまい、他サービスを検討する意識が無かった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 行政や地域包括支援センター等で行っているサービスについて理解し、利用者のニーズと合うサービスがあれば積極的に利用してみる。 <input type="checkbox"/> 利用者の状態の変化に伴い、柔軟にサービスを組み合わせ提供していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	9人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 市民センターや地域の学校や事業所との連携を進めて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 年度当初からコロナ禍により各種会合やイベントが中止となり、また事業所としても外部との連携を自粛する事となったため、予定していた活動は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	0	1	8	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	1	8	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	0	9	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	0	9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービス担当者会議など必要最低限の活動にとどまっている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍により各種の活動に参加出来なかった。 雇用条件や勤務内容によっては、もともと外部との接触機会が無い職員が居る。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 市民センターや地域の学校や事業所との連携を進めて行く。 ※今年度はコロナ禍にて改善計画が実行できなかったため、昨年同様の計画とする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	9人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 運営推進会議や市民センターでの行事などを介して地域との連携を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 年度当初よりコロナ禍による運営推進会議は書面のみで実施し、行事などにも参加出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	1	0	8	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	2	4	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	0	1	8	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	0	0	9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 苦情などが有った場合には対応出来ている。 意見や苦情を受けた時には、改善又は注意するように心がけている。 苦情に至るような事が無いので、これからも気を付けていきたい。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所の有り方や、運営といった事について、意見を求められた事や、考える機会は無かった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 事業所の有り方について職員会議で話し合う機会を設ける。 <input type="checkbox"/> 運営推進会議や地域包括支援センターを通して、地域と連携した取り組みを行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	7人	9人

前回の改善計画	
<input type="checkbox"/> 地域での会議に参加する職員を複数にしていく。 <input type="checkbox"/> ミーティングを通して、リスクマネジメント意識を高める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<input type="checkbox"/> 年度当初からのコロナ禍により、地域連絡会の開催は無かった。 <input type="checkbox"/> アクシデント発生が少ないため、リスクマネジメントの意識は向上しなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	0	0	9	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	0	0	9	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	9	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	1	2	6	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること アクシデント報告書には目を通すように心掛けている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の部会や、外部研修はコロナ禍にて中止となってしまった。 リモートでの研修参加に取り組めていない。 クライシスマネジメントは高いが、リスクマネジメント意識は低いと感じる。 自主的にスキルアップを目指す職員は少なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> リモート研修が実施可能となる環境を整備する。 <input type="checkbox"/> 事業所内での小規模、短時間での研修を増やす。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月27日(14:00~15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	0人	8人	9人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 成年後見人制度、個人情報保護法について、パンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 成年後見人制度については利用している方が居ないため、パンフレットは配布したが意識の向上には繋がらなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	0	1	9
②	虐待は行われていない	7	0	0	2	9
③	プライバシーが守られている	7	2	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	9	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7	1	0	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束や虐待防止、プライバシーの保護については一定の意識を持って対応はしている。 利用者の苦痛になるような事は行わないよう心掛けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度を利用している方が居ない。 利用者に対して声を荒げてしまった事がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 身体拘束や虐待について、心理的、精神的な面まで理解を深める。 <input type="checkbox"/> 事業所内や、利用者同士などでもプライバシー保護に留意出来るようにする。 <input type="checkbox"/> 成年後見人制度は定期的にパンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。
---------------	--